

会議録

会議の名称	第31回人にやさしいまちづくり推進協議会
開催日時	令和5年12月15日（金曜日） 午後2時～午後3時30分
開催場所	保谷東分庁舎 地下1階 会議室1
出席者	【委員】青柳委員、池田委員、江口委員、中舘委員、伴委員、藤嶋委員、三輪委員 【西東京市】門倉都市計画課長、稲船係長、谷蔭主事、岡崎主事
議題	「第三期西東京市人にやさしいまちづくり推進計画」の策定について
会議資料の名称	第三期西東京市人にやさしいまちづくり推進計画（素案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会長：これより第31回人にやさしいまちづくり推進協議会を開催する。「第三期西東京市人にやさしいまちづくり推進計画」の策定について」を議題とする。それでは、事務局からの説明をお願いします。</p> <p>○事務局：（第三期西東京市人にやさしいまちづくり推進計画（素案）の説明）</p> <p>○会長 これより質疑意見に移る。挙手のうえ発言をお願いします。</p> <p>○C委員：小規模店舗等バリアフリー改修工事等の助成について、一つの建築物につき1回しか申請できないとあるが、出入口の改修を行った場合、トイレや通路は申請できないのか。</p> <p>○事務局：そのとおりだ。</p> <p>○C委員：その場合、今回は出入口の改修を行い、数年後にトイレの改修がしたくても出来ないことになってしまう。バリアフリー化を誘導するなら一つの建築物につき複数回助成を行ってもよいのではないか。</p> <p>○事務局：意見を踏まえ検討する。</p> <p>○D委員：障害者の「害」の表示について、ひらがなや漢字の表現が混在している。合せた方がよいのではないか。2ページ、1-3 計画の期間について、第二期計画では、他の計画期間の表があったが今回はないのか。</p> <p>○事務局：今回表は掲載しない。</p> <p>○D委員：1-4 計画の進行管理の4行目、第一期計画と記載があるが第二期計画ではないか。</p> <p>○事務局：修正する。</p> <p>○D委員：30ページについては、別紙に変更でよいか。</p> <p>○事務局：そうだ。</p> <p>○D委員：31ページ 今後の目標の最後、「行う」ではなく「行います」の表現のほうが良いのではないか。</p> <p>○事務局：他の施策を参考に修正する。</p> <p>○D委員：35ページ、資料編の1と2の文言が同じになっている。</p> <p>○事務局：修正する。また、障害者の「害」の表示について、ほかの計画などを確認し修正する。</p> <p>○G委員：障害者の「害」の表示について、負のイメージがあるから使用しないというものもあるが、固有名詞として使用していれば使わないわけにはいかない。多少は、混在するのかもしれないと思う。</p> <p>○A委員：第三期計画から追記された2-2 基本理念の副題の表現について、上位計画と同じ</p>	

書き方が良いと思うとの意見をした。「未来につなぐ」と「いこい」の言葉の説明もあり、上位計画の意向が十分反映されていると思う。

○F委員：「35 未利用地・残地等を活用した休憩施設の設置について」ですが、公共の場に設置するベンチなのか、まちなかなどの店舗前に設置するベンチなのか。どのようなものかイメージがつかない。

○事務局：コロナ過を契機に大きな道路沿いを散歩する人が増え、散歩中に休憩できるベンチが欲しいとの意見がある。道路に設置するにも幅員に余裕がないと危険である。道路沿いにある市所有の未利用地等を活用すれば、ベンチの設置もできるのではと考え、新規の施策として位置づけた。

○F委員：設置場所、形状、設置方法等設置については、市主導で行うのか。

○事務局：市主導で行う事業になる。

○F委員：管理はどうなるのか。

○事務局：市で道路と一体で管理できればと考えている。

○B委員：各施策について、具体的な施策が少なく感じる。各課に検討してもらうことは可能か。

○事務局：各施策は各課に照会を行い、総合的、体系的に作成をしている。まだ、素案ですので、今後、パブリックコメントなどの意見等により、内容について、変更することもある。

○C委員：小規模店舗等バリアフリー改修工事等の助成のパンフレットはどこで配布するのか。

○事務局：都市計画課の窓口での配布やホームページの掲載などを考えている。

○C委員：前回の会議でも話をしたが、今まで助成してきた効果をホームページに掲載することは必要と考える。

○事務局：掲載する場合は助成対象者の許可が必要になるため、今後の検討課題とさせていただきます。

○C委員：10 ページ 4 地域における環境学習の推進の今後の目標にある「ゼロカーボンシティ」の表現が曖昧に感じる。どのようなまちにするのか分かりにくい。

○B委員：西東京市はゼロカーボンシティ宣言をしたけど内容がまだ完全ではないので曖昧に感じる。

○事務局：西東京市では、地域全体で脱炭素社会の実現を目指すためにゼロカーボンシティ宣言を行った。具体的な取り組み等はこれからである。表現については、資料編で解説を行う。

○E委員：小規模店舗等バリアフリー改修工事等の助成だが、対象になる店舗は制度自体を認知していないと感じる。対象となる店舗が所属する組合等に制度のPRを行うなど、対象となる店舗に制度が浸透していくようにしてもらいたい。助成のパンフレットの写真だが、整備基準にあった写真を使用したほうが良い。33 大規模開発における開発指導に基づく歩道等の設置の中で、「歩行者」という表現があるが、自力で歩ける人のみを考えてしまうので、車いすや電動車いすも含めての表現にしてもらいたい。

○事務局：表現については、検討する。

○G委員：健常者だけではなく社会的弱者も含めた配慮が、人にやさしいまちづくりに繋がっていくと考える。今回の計画で、9 スポーツ相談窓口の設置、35 未利用地・残地等を活用した休憩施設の設置の新たな施策が2つあるが、施策の内容だけでなく今後の目標もあった方がよい。また、新規施策をもう少し売りにした方がよい。

○B委員：順番は決めてあるのか。

○事務局：施策の方向性の中で、順番を決めているわけではない。新規をトップに持ってくることも可能である。

○B委員：5 NPO等市民活動団体の情報発信の支援と 14 NPO等市民活動団体の活動の支援が似た施策に見えるが、情報発信の支援と活動の支援で分けているのか。

○事務局：そのとおりだ。

○G委員：37 市民・事業者による緑化の推進について、生垣の造成など緑化の推進は良いが、手入れの行われていない生垣があり道路標識が見えなくなっている所があった。誰が管理するのか。管理も含めて緑化の推進を行わないと意味がない。38 農業への理解促進について、以前、

保谷梨がテレビで放映され地元で話題になったが、農業振興の観点から考えると保谷梨を栽培している農園を使い盛大にイベントを行うなどお客を集める発想が必要である。市内のJAなどを巻き込んで農業振興を行った方がよい。

○F委員：緑化について、大規模開発や宅地造成では一定の緑が確保できるが、既に住んでいる市民は、自宅のブロック塀を生垣に変えるなど補助金を受けることで緑を生み出すことが出来る。以前、市が苗木を無償配布していたことがあった。市が主催する植木市などを開催し、安価で苗木の販売や植木職人を招いて実践的指導を行うなどすれば、市民も手軽に緑を生み出すことが可能であると考えます。

○C委員：基本理念に「住んでみたい・住み続けたい・住んでいて良かったと思えるまちへ」とあるが、用途地域、建蔽率、容積率を見直していけばもっと住みやすいまちになるのではないかと思う。何年前か前に用途の見直しをしたことがあったと思う。例えば、東大農場の新しい道路を境に用途地域・建蔽率・容積率が北側は厳しく南側が緩やかです。また、住宅系の用途の隣に準工業地域があり、工場が無くなった後も準工業地域のままだと商業施設や共同住宅が建つことが可能である。ブロックで分け、一度精査をして用途地域の見直しを行った方がより住みやすいまちになると思う。

○事務局：平成16年までは東京都の権限で数年に一度市全体の用途の見直しを行っていた。その後、用途地域の見直しについて、東京都から西東京市に権限委譲され、東京都は協議先となった。その後、市全体の見直しは行っておらず、見直しを行う場合は地区計画の中で用途の変更を行うことが東京都から求められている。東大農場も地区計画の中で用途の変更を行っており、スポットでの見直しになってしまう。現在、都市計画マスタープランの改定を行っており、低層住宅地区において、建蔽率、容積率を見直す方針を打ち出しているため、まずは低層住宅地区から検討を行う。

○E委員：今回、意見を提出させてもらったが、ほかの委員の意見も確認したい。

事務局：了解した。

○会長：様々な意見が出たが、今後のスケジュールは。

○事務局：本日頂いた意見を踏まえて修正できる箇所は修正を行い、パブリックコメントまでに、修正箇所が分かるように表示し、委員の皆様へ送付する。パブリックコメントを令和6年1月下旬から2月下旬に行う予定であり、3月中旬から下旬に改めて協議会の開催を予定している。

○会長：本日は以上になる。本日の会議について西東京市市民参加条例第9条の規定に基づき、会議録の作成と公開を事務局に指示する。これをもって第31回人にやさしいまちづくり推進協議会を閉会する。